



小田原城北 ロータリークラブ

例会場及事務所

毎週 火曜 12時30分
〒250-0211
小田原市鬼柳172-9
小田原卸センター内会議室
TEL 0465-37-1222
FAX 0465-37-7377
http://www.odawarajhrc.jp
E-MAIL :info@odawarajhrc.jp



会 長 中村 維孝 幹 事 竹村堅一郎
副 会 長 露木 清勝 副 幹 事 金山 慶昭
クラブ会報委員会 石内 正彦委員

DISTRICT No.2780 KANAGAWA JAPAN

BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS 地域を育み、大陸をつなぐ

第1682回

点 鐘 中村 維孝会長
司 会 金山 慶昭副幹事
斉 唱 「手に手つないで」

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
11月30日	53(47)	41	0	85.40%
11月16日	53(48)	38	2	83.33%
11月9日	53(47)	38	2	83.33%

【出席報告】柳井 渉委員長

【欠席者】 7名

所 真人・木村 頼弘・須賀 俊和・佐須 智明
大川 誠・西 寛・木村 啓滋

【前回メーキャップ】

鋤持 悟 (アクト)・志澤 昌彦 (アクト)

【前々回メーキャップ】

木村 頼弘 (アクト)・小林 和彦 (アクト)

【ビジター】

住沢 勝美様 (足柄RC)

《慶事祝福》

【奥様誕生日】

清 登美子(12月3日)・村瀬 恵美子(12月3日)
内山 弘美(12月5日)

2010年11月30日(晴)第1526号

《会長挨拶》

中村 維孝会長

早いもので今年も約一ヶ月となり、何かと気ぜわしくなりましたが、あと一ヶ月無事に締めくくりたいと思います。一昨日の日曜日は、ゴルフ同好会のオープンコンペということで、ご家族、知人の皆様と4組32名のご参加を頂き盛大にできましたこと、厚く御礼申し上げます。同好会の役員の皆様お疲れ様でした。さて、その前日土曜日には、日本ボーイスカウト神奈川連名の創設60周年記念式典が、パシフィコ横浜、横浜国際平和会議場で開催されました。ご招待頂きましたので、クラブを代表して出席してまいりました。席上、永年の当クラブのスカウトへの支援に対して、このような立派な感謝状を頂いてまいりました。参加して、改めてボーイスカウトの青少年育成に対する熱い思いに触れ感動いたしました。我がクラブの、もうお亡くなりになってしまいましたが、ボーイスカウト活動に熱心に取り組まれた高橋さんを思い出しました。ロータリークラブの創設とボーイスカウトの創設とはどちらが早いのか?ということですが、1905年にアメリカのポール・ハリス、1907年にイギリスのベアテン・パウエル卿が提唱し、どちらも100年を超える歴史を持っています。日本へは、米山梅吉氏が東京ロータリーを作ったのが、1920年ですが、それをさかのぼること8年前、1912年にはボーイスカウトは日本での活動を開始しています。少子化の問題や、社会構造の変化によって、年々参加する子供が減少し、2市8町で、最盛期は1200名を数えていたのが、現在は約600名と半減してしまったようです。しかしもっと大きな問題は、熱意を持った指導者の育成であるとおっしゃっていました。

ロータリーも今年度から新世代奉仕をロータリーの奉仕活動の中で、5大奉仕の一つに位置づけました。青少年の健全育成をボランティア活動で取り組んでいるボーイスカウトへの支援をもう少しできたら良いのにと考えさせられました。私たちも、熱意を持って、ロータリー活動に取り組んでまいりましょう。

《幹事報告》

竹村 堅一郎幹事

- ①来週12/7(火)は年次総会。出席をお願いします。第6回理事会も11:00より開催されます。
- ②本日例会終了後、35周年実行委員会を行います。各部会の委員長、副委員長の方はお集りください。

今年、小田原城北ロータリークラブは創立35周年です。

歴代会長



第22期 1996~1997

会 長 鈴木 友徳
R.I会長 ルイス・ピセンテ・ツァイ(アルゼンチン)
ターゲット 「新世代を育成し、未来を築こう」
ガバナー 河本 親秀(大磯)
分区代理 伊藤 伸之(湯河原)



第23期 1997~1998

会 長 府川 英男
R.I会長 グレン・W・キンロス(オーストラリア)
ターゲット 「ロータリーの心を」
ガバナー 小山 計玄(伊勢原)
分区代理 井島 誠夫(小田原北)

- ③当クラブより推薦されました岩澤海春さんがロシア派遣の地区候補者に決定しました。
- ④ゆりかご園のゆりかご祭に当クラブより寄附いたしましたので、礼状が届いています。
- ⑤須藤会員の会員名簿シールが間違っておりまして、新しいシールを貼ってください。

委員会報告

ローターアクト支援プロジェクト 柳井リーダー

○明日の定例会は、11月24日に行われたアクトの環太平洋国際会議の報告会です。

マロニエ201号室にて19時30分集合19時45分点鐘です。

○12月18日に合同忘年会を開催します。場所と会費は後日報告します。

親睦活動ロータリー家族委員会 辻村委員長

○12月21日のクリスマス例会の出欠をお知らせ下さい。

○新年例会の詳細は、来週お配りします。

クラブ会報委員会 志澤委員長

1681回の会報の訂正です。

会員増強委員会報告で新会員の名前を工藤さんと記載しましたが、須藤さんの間違いです。申し訳ありませんでした。

ニコニコ箱

大木 清委員

住沢 勝美様(足柄RC) おじゃまします。

中村 維孝さん ○日曜日のオープンゴルフコンペ、大勢の皆様に参加いただきありがとうございました。同好会の役員の皆様ご苦勞様でした。

○当社開発の機能性素材に関する書籍が出版されましたので少々ですが。

河野 秀雄さん 大館さん、本日はよろしくお願いたします。

清 康夫さん 妻の誕生日、ありがとうございます。とても元気で釣りや園芸を楽しんでおります。

村瀬 雅實さん 妻の誕生日には、いつも素敵なお花を頂き、ありがとうございます。感謝申し上げます。

大谷 宏さん 大館支配人、一昨日の当クラブのゴルフコンペではあたたかなご配慮を頂きまして、ありがとうございます。本日は、私達の問題でもある介護についてのスピーチ楽しみです。よろしくお願申し上げます。

内山 修一さん 妻の誕生日、ありがとうございます。河野さんの花を楽しみにしております。

小川 和夫さん まぐれでゴルフ優勝しました。同伴者のおかげです。

一寸木 信雄さん 小田原青年会議所シニアクラブで11月19日に北九州市で平成24年に全国大会が行われます。全国大会のお礼に行ってきました。北九州は大変元気があり、びっくりしました。

小林 和彦さん 先日は、結婚記念日のお祝をいただき、ありがとうございました。妻からの評価が少し上がりました。

卓話



小田原湯本カントリークラブ支配人

大館 仁志先生

介護～これからどうなる？

主な福祉(介護)施設の概要

○特別養護老人ホーム

全国に5700箇所あり、40万人が施設を利

用していますが、待機も40万人います。行政の補助金で運営しているため、利用料金は安い(月々9万～16万円)が行政の認定する介護レベルの高い人から優先で入居できるので、順番待ちでなかなか施設に入れない。

○有料老人ホーム

費用が高いため空いている施設もあります。行政の助成金がないため設備等の負担として一般的に入所時に一時金として300万～2000万円支払います。償却期間が3年～5年なので戻ってこないことがあります。月々の費用も15万～30万円かかります。

利用者が少ないため倒産の危機に陥る施設もあります。

○老人保健施設

病院から退院し、リハビリ期間(最長6ヶ月)で自宅で生活できるレベルまで上げ自宅へ戻すための施設。しかし自宅で介護出来ない場合もあり、特別養護老人ホームに入れないで待っている人が老人保健施設を渡り歩く利用者もいます。費用としては、月々8万～12万円です。

○療養病床施設

病状が良くも悪くもならない利用者が長期間入る施設。2011年に廃止が決まっていたが、新政権になり存続が決定しました。

⑤デイサービス

自宅への送迎があり、利用者は食事・入浴・レクリエーションなどをして施設で1日を過ごす。自営業者や共稼ぎ夫婦などからのニーズが多い。月々の費用は介護度3で週3回利用で自己負担3万～3万5千円くらいです。

○グループホーム

軽度の認知症の人が利用する施設で、9人程度でリハビリをかねて共同生活をします。重度になると退去しなければならない。

認知症は、断片的な記憶があるため徘徊してしまう事があります。小田原市では、認知症患者を家族の依頼により登録し、洋服の襟に住所・氏名・電話番号を書いておくことにしています。

福祉(介護)施設の課題と問題点

収入面について、製造業従事者では45才から49才で年収は700万以上ですが、介護関係は300万くらいなので、家庭を持つと生活していけない現状があり人手不足になる。介護報酬はあがったが一般的レベルには至っていない。

介護の仕事は、3K(きつい・きたない・きけん)だったが、今では7Kとなり3Kプラス規律が厳しい・給料が安い・化粧がのらない・結婚が出来ないということになってます。

今後の動向として

行政は財政が厳しく施設がつかれないため、介護は在宅へと転換しています。

介護は、24時間休みがないので家族の負担が多く、気晴らしも買い物出来ない現状がありますが、現在の介護保険行政は、介護をする人にスポットをあてていません。

次回12月14日は白崎 勝様による「たかとりが明かす日本建国」です。